

令和6年度

学生募集要項

区分		出願期間	検査日	合格発表日
推薦による選抜		WEB 事前登録 12月11日(月)～1月11日(木) 出願書類受付 1月5日(金)～1月11日(木)	1月19日(金)	2月20日(火) 【内定通知】 1月26日(金)
学力検査による選抜	一般学力検査による選抜(専願・併願・北海道内4高専複数校志望受験制度)	WEB 事前登録 12月11日(月)～1月26日(金) 出願書類受付 1月22日(月)～1月26日(金)	2月11日(日)	2月20日(火)
	帰国生徒特別選抜			



独立行政法人国立高等専門学校機構
函館工業高等専門学校

問合せ先：学生課教務係

住所 〒042-8501 函館市戸倉町14番1号

電話 0138-59-6333

F A X 0138-59-6330

E-mail kyomu@hakodate-ct.ac.jp

U R L <https://www.hakodate-ct.ac.jp/>

※お問い合わせは、平日9:00～17:00にお願いいたします。

グローバルエンジニア特待生

以下に示す申請資格を満たす者で、推薦による選抜に出願し、かつ、本特待生制度に申請した者で、推薦による選抜に合格した者のうちから「グローバルエンジニア特待生」を採用します。

1. 趣旨・目的

本校では、グローバルエンジニアの人材育成を目指しています。このため、国際交流に対する興味があり「数学」「理科」「英語」の成績が特に優秀な学生に対し、渡航費負担を軽減して、国際交流プログラムに参加しやすい環境を提供し、グローバルな技術者を育成することを目的としたグローバルエンジニア特待生制度を設けています。

2. 申請資格

第3学年の必修教科(外国語(英語)を含む)の5段階評定のうち、数学、理科、外国語(英語)が5で、かつ、必修教科の合計が39以上の者

3. 募集人員

入学定員の10%程度

4. 特典

本校国際交流プログラムへの優先参加
本校国際交流プログラム海外渡航費の支援(在学中1回)
本校春潮寮国際棟への優先入寮(4年生以上)
英語検定試験の受験料の支援(2年修了までに1回)
特待生向け英語指導の実施

5. 申請手続き

「グローバルエンジニア特待生」への申請をする者は、推薦出願時に申請が必要です。

推薦による選抜出願時の提出書類「自己推薦書」の「グローバルエンジニア特待生」の申請欄で、「あり」を選択し、「1. 入学を志望する理由や入学後の抱負について」の欄に、グローバルエンジニア特待生としての適性についても記入してください。

6. 採否の方法

自己推薦書、個人調査書、作文及び面接の結果を総合的に判定して行います。

7. 面接等の期日

推薦による選抜の面接日に併せて、行います。

8. 採用の通知

推薦による選抜の合格内定通知時に併せて、通知します。

目次

◎グローバルエンジニア特待生	
1. 入学者受け入れの方針(アドミッションポリシー) 1
1-I. 募集する学科及び人員 2
1-II. 入学者の選抜方法 2
1-III. 入学検査に関する日程 2
2. 出願手続きの流れ 3
3. 推薦による選抜 4
4. 学力検査による選抜 7
4-I. 一般学力検査による選抜(専願・併願・北海道内4高専複数校志望受験制度) 7
4-II. 帰国生徒特別選抜12
5. 追加募集について15
6. 出願手続きに関する留意事項15
7. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して15
8. 検定料の取り扱いについて16
9. 入学料・授業料・就学支援金等について16
10. 入学料・授業料の免除制度について17
11. 個人情報の取り扱いについて17
12. 入試成績の開示について17
13. 受験会場案内18

1. 入学者受け入れの方針(アドミッションポリシー)

【求める人材像】

函館高専は工学の知識とスキルを通して社会に貢献し、未来を柔軟で力強く生き抜く人材へと成長したい人を国内外から広く受け入れます。具体的には次のような人を歓迎します。

- ・科学技術に興味があり、それを活用して社会へ貢献する意欲のある人
- ・異なる文化を尊重し、国内及び国際社会で活躍したい人
- ・大学や専攻科に進学してさらに高い専門性を身につけたい人
- ・高専・大学・専攻科・実社会などの各ステージを通して成長し続けたい人
- ・仲間と協力してともに成長し、未来を切り開こうとする協調性やコミュニケーション能力のある人

各学科では5年間の教育課程で成長できる素養を持つ人材として、上記の項目に加え、次のような人の入学を期待します。

生産システム工学科	機械・電気電子・情報に関連する技術(たとえば福祉機器の開発, ロボット技術, エネルギー技術, 電子機器・通信技術, コンピュータや情報ネットワーク技術)を身につけ, 社会の課題解決や発展に貢献したいと考えている人。
物質環境工学科	化学や生物工学の知識を身につけ, 農水産業の発展や環境問題への取り組みを通し, 地域や日本・世界の課題や発展に貢献したいと考えている人。
社会基盤工学科	私たちの生活を支えるインフラ(社会基盤)の設計・建設・デザイン, まちづくりの知識を身につけ, 自然災害から人命を守り, 自然再生可能エネルギーの利用をはじめとした自然と調和した持続可能な未来社会の課題解決や発展に貢献したいと考えている人。

【入学検査の方針】

本校では、「求める人材像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、推薦による選抜、学力検査による選抜、帰国生徒特別選抜を行います。

推薦による選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書および自己推薦書を評価するとともに各学科が求める人材像や、アドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接と作文を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜は、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、学力検査を行い、その結果を調査書の評価と合わせて総合的に評価します。学力検査は国語、英語、数学、理科、社会の5教科です。

帰国生徒特別選抜は、豊かな国際性と、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、英語、数学、理科の3教科について学力検査を行います。加えて、目的意識、意欲、適性などに関してアドミッション・ポリシーに定めた観点にて面接と作文を行い、調査書等を合わせて、それらの結果を総合的に評価します。

令和6年度 函館工業高等専門学校 学生募集要項

I. 募集する学科及び人員

学 科	学科定員	入 学 定 員		
		推薦による 選 抜	一般学力検査 による選抜	帰国生徒 特別選抜
生産システム工学科	120名	72名程度	48名程度	若干名
物質環境工学科	40名	24名程度	16名程度	若干名
社会基盤工学科	40名	24名程度	16名程度	若干名

II. 入学者の選抜方法

本校における入学者の選抜方法は以下のとおりです。

1. 推薦による選抜

2. 学力検査による選抜

- ・一般学力検査による選抜(専願・併願・北海道内4高専複数校志望受験制度)
- ・帰国生徒特別選抜

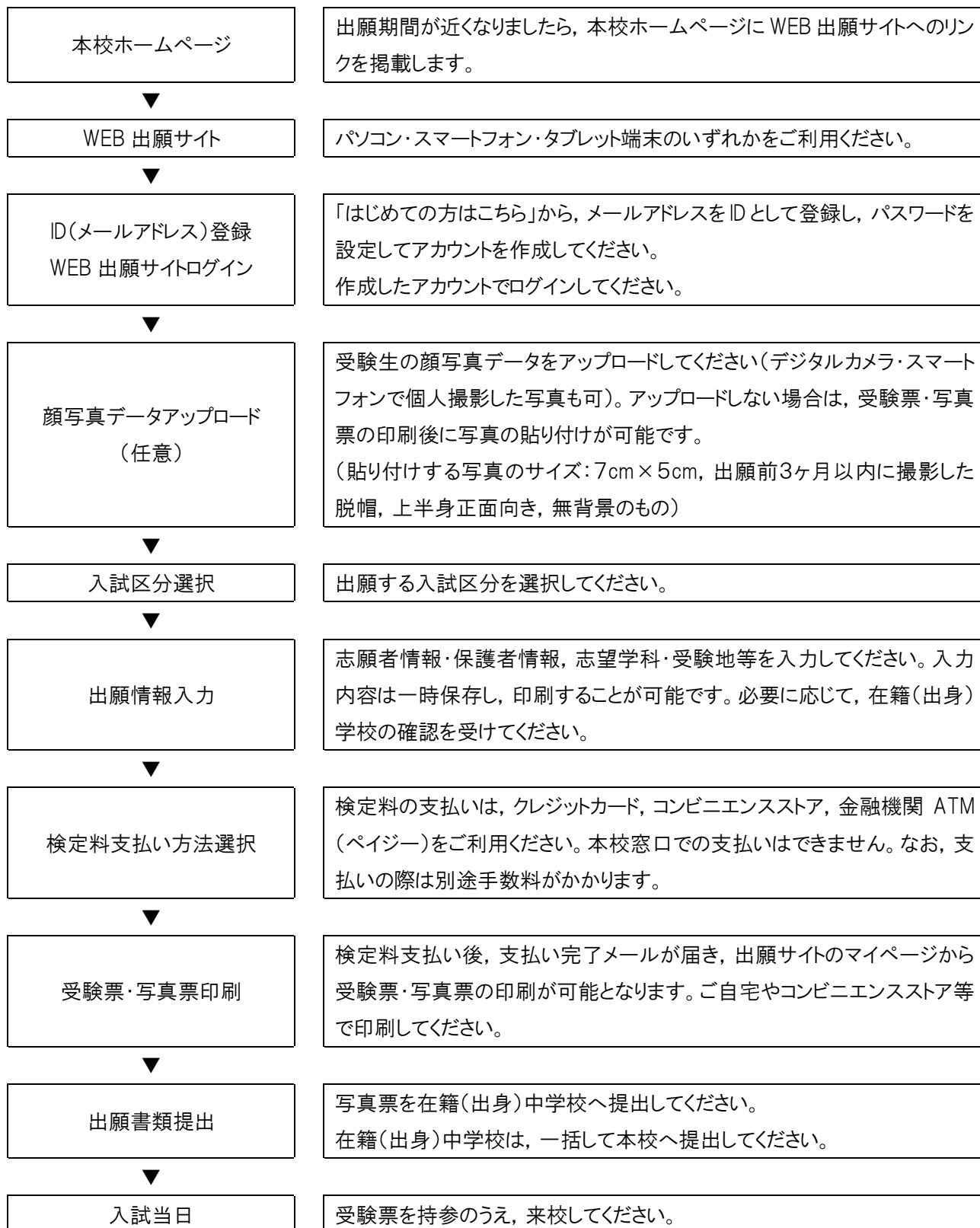
合格者の発表は、各学科単位で行います。

III. 入学検査に関する日程

区分		出願期間	検査日	合格発表日
推薦による選抜		WEB 事前登録 12月11日(月)～1月11日(木) 出願書類受付 1月5日(金)～1月11日(木)	1月19日(金)	2月20日(火) 【内定通知】 1月26日(金)
学力検査 による選抜	一般学力検査による 選抜(専願・併願・北 海道内4高専複数校 志望受験制度)	WEB 事前登録 12月11日(月)～1月26日(金) 出願書類受付 1月22日(月)～1月26日(金)	2月11日(日)	2月20日(火)
	帰国生徒特別選抜			

2. 出願手続きの流れ

全ての選抜で WEB 事前登録を行います。パソコン、スマートフォン、タブレット端末から WEB 出願サイトにアクセスし、志願者情報の入力・検定料の支払い方法の選択等を WEB 上で行った後、写真票・個人調査書等の出願書類の提出をもって出願完了となります。手続きの流れは以下のとおりです。



3. 推薦による選抜

1. 出願資格

「推薦による選抜」に出願できる者は、次の(1)～(3)の全ての条件を満たす者で、かつ、合格した場合には必ず入学する者としてします。

- (1) 令和6年3月に中学校卒業見込みの者、義務教育学校卒業見込みの者、中等教育学校前期課程修了見込みの者又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 本校への入学意志が固く、技術者となるにふさわしい者
- (3) 第3学年の必修教科(外国語(英語)を含む)の5段階評定のうち、国語、数学、理科、社会、外国語(英語)の5教科がすべて3以上で、かつ、必修教科の合計が33以上の者

2. 出願手続

(1) 志願者による WEB 出願サイトへの事前登録

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料(16,500 円)の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)ア. に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

・WEB 事前登録期間: 令和5年12月11日(月)9:00～令和6年1月11日(木)16:00

(2) 在籍中学校長による出願書類の提出

在籍中学校長は、(3)出願書類一覧に基づき、受付期間内に一括して提出してください。

- ・受付期間: 令和6年1月5日(金)～令和6年1月11日(木)(必着)
 - ・受付時間: 9:00 から 16:00 まで
 - ・受付場所: 函館工業高等専門学校 学生課教務係(〒042-8501 函館市戸倉町 14-1)
- ※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「推薦選抜出願書類在中」と朱書きしてください。

(3) 出願書類一覧

ア. 写 真 票	WEB 事前登録手続き完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、7cm×5cm の写真(出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの)を貼り付けしてください。
イ. 自 己 推 薦 書	本校所定の様式に必要事項を本人が記入したもの。 「グローバルエンジニア特待生」への申請の有無を選択してください。「有り」の場合は、適性についても記入してください。
ウ. 個 人 調 査 書	本校所定の様式により在籍する学校長が作成したもの。 「各教科の評定」欄は、第1学年及び第2学年は指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入してください。

※1 イ及びウの様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。A4縦で印刷してください。

※2 ウの様式は、北海道教育委員会の指定する一般入学者選抜個人調査書様式と同一です。

※「グローバルエンジニア特待生」への申請をする者は、推薦出願時に申請が必要です。

3. 志望学科の選択等に関する留意事項

- (1) 志望学科は第1志望のほか、第2志望、第3志望まで選択することができます。
- (2) 合格内定にならなかった場合は、学力検査による選抜の「一般学力検査による選抜(専願)」又は「北海道内4高専複数校志望受験制度による選抜」を受験することができます。
「北海道内4高専複数校志望受験制度」での受験を希望する者は、第1志望～第9志望学科を選択してください。
また、学力検査による選抜の受験会場は、事前相談が必要な場合がありますので、学力検査による選抜のページを確認してください。
- (3) 推薦による選抜で入学した者は、合格した学科に配属となります。ただし、第2学年進級時に他の学科への配属を希望することができます。本人の希望と第1学年の学業成績により決定します。

4. 選抜の方法

合格者の選抜は、自己推薦書、個人調査書、作文及び面接の結果を総合的に判定して行います。
なお、第1志望から第3志望学科までの選抜は、スライド方式*により決定します。

*「スライド方式」: 第1志望学科が不合格になっても、条件を満たしていれば、第2・第3志望の学科での合格となる制度

作文は、技術に関する考えを当日与えられたテーマにより、400字程度で作成します。

個人調査書の学習成績と面接等(作文及び、自己推薦書を含む。)の評価点は以下のとおりです。

個人調査書の学習成績	500点満点
面接等(作文及び、自己推薦書を含む。)	500点満点
合 計	1,000点満点

5. 本試験日時及び会場

- (1) 本試験日時 令和6年1月19日(金)

午前・午後の部	受付時間	実施項目	実施時間
午 前	8時50分～9時20分 (札幌会場は 9時10分～9時20分)	作 文	9時30分～10時10分
		面 接	10時20分～
午 後	12時20分～12時50分	作 文	13時00分～13時40分
		面 接	13時50分～

※午前・午後の別は、本試験日時の1週間前に、受験上の注意事項とともに本校ホームページへ掲載します。

- (2) 本試験会場

次の2ヶ所で実施しますので、いずれかの会場を選択してください。

- 函館高専 函館工業高等専門学校(函館市戸倉町14番1号)
- 札幌会場 北海道立道民活動センター かでる2.7(札幌市中央区北2条西7丁目)

6. 合格内定の通知

令和6年1月 26 日(金)9:00 に、本校ホームページに「合格内定者の受験番号」を掲載します。また、在籍する学校長には文書で通知(郵送)します。

併せて、合格内定者宛の「合格内定通知書」を在籍する学校長に郵送します。

7. 合格内定とならなかった者の取り扱い

学力検査による選抜「一般学力検査による選抜(専願)」又は「北海道内4高専複数校志望受験制度による選抜」を受験することができます。この場合、出願書類の再提出及び検定料の再納付等の手続きは必要ありません。

8. 合格者の発表

令和6年2月 20 日(火)9:00 に、本校ホームページに「合格者の受験番号」を掲載します。

なお、合格者本人に合格通知書を郵送します。

また、本校では合格・不合格に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

9. 入学手続き

入学に必要な手続きについては、合格通知書を郵送する際に併せてお知らせしますので、令和6年3月6日(水)16:00 までに、入学手続き(必要書類の提出、入学料の納付等)を行ってください。

なお、期限までに入学手続きをしない者は、本校に入学する意志がないものとして、取り扱います。

10. 追試験

所定の期間に出願手続きを完了した者のうち、以下のとおり本試験を受験できない者に対し、受験機会を確保するため、追試験を実施します。

(1)対象者

- ・学校保健安全法施行規則(昭和 33 年文部省令第 18 号)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者。
- ・その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者。

(2)手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和6年1月 19 日(金)9:00 までに在籍学校を通じて申し出てください。

また、令和6年1月 24 日(水)までに、医療機関が発行する診断書・証明書又は追試験受験願を、在籍学校を通じて提出してください。

追試験受験願の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4縦で印刷したものを使用してください。

(3)追試験日時、追試験会場、判定結果の通知等

在籍学校長を通じて連絡します。

4. 学力検査による選抜

I 一般学力検査による選抜(専願・併願・北海道内4高専複数校志望受験制度(以下「複数校」という。))

1. 専願・併願・複数校について

(1) 専願

- ・出願資格は、本校を第一志望校とし、合格した場合に必ず入学する者となります。
- ・高等学校等の受験は可能ですが、入学手続きの期限は北海道の公立高等学校の合格発表日より前になります。
- ・専願の受験者を優先して合格者を決定します。

(2) 併願

- ・出願資格は、本校と高等学校等を併願する者とし、合格後に本校への入学を選択することができます。
- ・入学手続きの期限は、北海道の公立高等学校の合格者発表日の翌日となります。
- ・専願・複数校の合格者決定後、定員が未充足の学科に対して、併願の受験者から合格者を決定します。

(3) 複数校

- ・この制度は、北海道内4高専(函館高専・苫小牧高専・釧路高専・旭川高専)の「学力検査による選抜」において、高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、複数の高専への出願を可能にするものです。函館高専3学科、苫小牧高専1学科、釧路高専1学科、旭川高専4学科から最大9学科に出願することができます。ただし、2校以上に合格することはできず、志望順位が上位の高専の合格を優先します。
- ・出願資格は、高専への入学意志が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者となります。

2. 出願資格

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者(令和6年3月に卒業見込みの者を含む。)
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者(令和6年3月に修了見込みの者を含む。)
- (3) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者(学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者)

3. 出願手続

(1) 志願者による WEB 事前登録

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料(16,500 円)の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)ア. に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍(出身)中学校へ提出してください。

- ・WEB 事前登録期間: 令和5年 12 月 11 日(月)9:00～令和6年1月 26 日(金)16:00

(2)在籍(出身)中学校長による出願書類の提出

在籍(出身)中学校長は、(3)出願書類一覧に基づき、受付期間内に一括して提出してください。

・受付期間:令和6年1月22日(月)～令和6年1月26日(金)(必着)

・受付時間:9:00 から 16:00 まで

・受付場所:函館工業高等専門学校 学生課教務係(〒042-8501 函館市戸倉町 14-1)

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「一般学力検査出願書類在中」と朱書きしてください。

※複数校により出願する場合には、必ず第1志望学科の高専の募集要項を確認し、第1志望学科の高専に出願書類を提出してください。

(3)出願書類一覧

ア. 写 真 票	WEB 事前登録手続き完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、7cm×5cm の写真(出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの)を貼り付けしてください。
イ. 個人調査書	本校所定の様式により在籍(出身)学校長が作成したもの。 「各教科の評定」欄は、第1学年及び第2学年は指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入してください。過年度卒業生については、指導要録の記載に基づいて記入してください。

※1 イの様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。A4縦で印刷してください。

※2 イの様式は、北海道教育委員会の指定する一般入学者選抜個人調査書様式と同一です。

4. 志望学科の選択等に関する留意事項

(1)専願・併願

志望学科は第1志望のほか、第2志望、第3志望まで選択することができます。

(2)複数校

志望学科は、函館高専3学科、苫小牧高専1学科、釧路高専1学科、旭川高専4学科の中から最大9学科(第1志望～第9志望)まで選択することができます。

なお、志望しない欄については、「志望なし」を選択してください。

高専名	学科名	高専名	学科名
函館高専	生産システム工学科 (120)	旭川高専	機械システム工学科 (40)
	物質環境工学科 (40)		電気情報工学科 (40)
	社会基盤工学科 (40)		システム制御情報工学科 (40)
苫小牧高専	創造工学科 (200)		物質化学工学科 (40)
釧路高専	創造工学科 (160)	(注)表中の()は各学科の募集総定員数	

(3)本校では、学力検査による選抜で入学した学生の第1学年の学科は、合格した学科に仮配属となります。

なお、各学科には、第2学年から配属されますが、配属先については、本人の希望と第1学年の学業成績により決定します。

5. 選抜の方法

合格者の選抜は、学力検査及び個人調査書を総合的に判定して行います。

学力検査の解答方法は、マークシート方式で行います。

学力検査の成績の評価点は、数学、理科及び英語をそれぞれ2倍した点数と、国語及び社会の点数の合計点とします。

個人調査書の学習成績の評価点は、国語、社会、数学、理科及び英語の学年別5段階評定をそれぞれ2倍した点数と、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の学年別5段階評定の点数の合計点とします。

学力検査の成績		個人調査書の学習成績	
理科	100点×2	国語、社会、数学、理科、英語	各教科5点×3か年×2
英語	100点×2		
数学	100点×2		
国語	100点	音楽、美術、保健体育、技術・家庭	各教科5点×3か年
社会	100点		
合計	800点満点	合計	210点満点

なお、合格者は、「専願」と「複数校」の受験者を優先して決定します。第1志望学科から第3志望学科(※複数校:第9志望学科)までの選抜は、スライド方式*により決定します。

*「スライド方式」:第1志望学科が不合格になっても、条件を満たしていれば、第2志望以下の学科での合格となる制度

ア. 本試験日時 令和6年2月11日(日)(再検査日 令和6年2月18日(日))

9:30~10:20	10:40~11:30	11:50~12:40	13:30~14:20	14:40~15:30
理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

* 想定を超える荒天等、不測の事態の発生で令和6年2月11日(日)に学力検査が実施できない場合、再検査日(令和6年2月18日(日))に学力検査を実施することがあります。

イ. 本試験会場

「主たる受験地」

- 函館高専 函館工業高等専門学校(函館市戸倉町14-1)
- 苫小牧高専 苫小牧工業高等専門学校(苫小牧市字錦岡443)
- 釧路高専 釧路工業高等専門学校(釧路市大楽毛西2-32-1)
- 旭川高専 旭川工業高等専門学校(旭川市春光台2条2-1-6)
- 札幌会場 北海道大学工学部(札幌市北区北13条西8丁目)
- 帯広会場 帯広経済センタービル(帯広市西3条南9丁目23番地)
- 北見会場 北見工業大学(北見市公園町165)

* 再検査日に実施する場合は、会場が変更になる可能性があります。詳細については、個別にご案内いたします。

「最寄り地等受験制度」について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する上記の「主たる受験地」以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、「最寄り地等受験制度」の利用を希望する受験生は、本校まで必ず事前の相談をお願いします(本校の「主たる受験地」は事前相談不要です。)

【事前相談問い合わせ先】

窓 口: 函館工業高等専門学校学生課教務係

電 話: 0138-59-6333

事前相談期間: 令和5年11月1日(水)～令和6年1月25日(木)

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先(機構ホームページ)

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/moyori.html>



(機構ホームページ)

※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」「追加募集」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

* WEB 出願サイトへの入力方法について

最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、Step2 志願者情報入力において、事前相談の結果受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」(機構ホームページの「会場一覧」参照)を入力し、Step3 試験選択の受験地選択時に「最寄り地会場」を選択してください。

6. 合格者の通知

令和6年2月20日(火)に在籍(出身)学校長に当該学校の合格者一覧を郵送します。

複数校への志願者で、第2志望以下の高専に合格した場合は、合格した高専から郵送します。

7. 合格者の発表

令和6年2月20日(火)9:00に、本校ホームページに「合格者の受験番号」を掲載します。

なお、合格者本人に合格通知書を郵送します。複数校への志願者で、第2志望以下の高専に合格した場合は、合格した高専から郵送します。

また、本校では合格・不合格に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

8. 入学手続き

入学に必要な手続きについては、合格通知書を郵送する際に併せてお知らせします。

なお、期限までに入学手続きをしない者は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

(1) 専願・複数校の合格者

令和6年3月6日(水)16:00 までに、入学手続き(必要書類の提出, 入学料の納付等)を行ってください。

(2) 併願の合格者

令和6年3月 19 日(火)16:00 までに、入学手続き(必要書類の提出, 入学料の納付等)を行ってください。

9. 追試験

所定の期間に出願手続きを完了した者のうち、以下のとおり本試験を受験できない者に対し、受験機会を確保するため、追試験を実施します。

(1) 対象者

- ・学校保健安全法施行規則(昭和 33 年文部省令第 18 号)第十八条に定める感染症に罹患, 又は罹患している疑いがあり, 本試験を受験できない者。
- ・その他, 受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず, 追試験の受験を申請した者で, 本校がその申請を認めた者。

(2) 手続き方法

追試験の受験を希望する場合は, 令和6年2月 11 日(日)9:00までに在籍(出身)学校を通じて申し出てください。

また, 令和6年2月 14 日(水)までに, 医療機関が発行する診断書・証明書又は追試験受験願を, 在籍(出身)学校を通じて提出してください。

追試験受験願の様式は, 本校ホームページからダウンロードし, A4縦で印刷したものを使用してください。

(3) 追試験日

令和6年2月 25 日(日) ※時間帯及び教科は, 本試験と同様です。

(4) 追試験会場

次の4ヶ所で実施しますので, いずれかの会場を選択してください。

- 函館高専 函館工業高等専門学校(函館市戸倉町 14—1)
- 苫小牧高専 苫小牧工業高等専門学校(苫小牧市字錦岡 443)
- 釧路高専 釧路工業高等専門学校(釧路市大楽毛西2—32—1)
- 旭川高専 旭川工業高等専門学校(旭川市春光台2条2—1—6)

(5) 合格者の発表及び通知

令和6年2月 29 日(木)9:00に本校ホームページに「合格者の受験番号」を掲載します。併せて, 在籍(出身)学校長及び合格者本人に合格通知文書等を郵送します。

(6) 入学手続きの期限

専願・複数校の合格者: 令和6年3月 13 日(水)16:00 まで

併願の合格者: 令和6年3月 19 日(火)16:00 まで

※手続き内容等は, 本試験と同様です。

Ⅱ 帰国生徒特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者(海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和4年4月以降の帰国者)で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校、義務教育学校を卒業した者(令和6年3月に卒業見込みの者を含む。)
- (2) 中等教育学校前期課程又は文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者(令和6年3月に修了見込みの者を含む。)
- (3) 外国において学校教育における9年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を卒業(修了)した者(令和6年3月に卒業見込み(修了見込み)の者を含む。)

※出願にあたっては、出願資格を確認する場合があります。帰国生徒特別選抜での出願を考える場合には、令和5年12月8日(金)までに必ず学生課教務係へ相談してください。

2. 出願手続

(1) 志願者による WEB 事前登録

志願者は、WEB 出願サイトへの入力及び検定料(16,500 円)の納入を行い、印刷した「写真票」を在籍中学校へ提出してください。WEB 出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(3)ア. に基づき、写真を貼り付けしたうえで、在籍中学校へ提出してください。

・WEB 事前登録期間: 令和5年12月11日(月)9:00～令和6年1月26日(金)16:00

(2) 在籍(出身)中学校長による出願書類の提出

在籍(出身)中学校長は、(3)出願書類一覧に基づき、受付期間内に一括して提出してください。

・受付期間: 令和6年1月22日(月)～令和6年1月26日(金)(必着)

・受付時間: 9:00 から 16:00 まで

・受付場所: 函館工業高等専門学校 学生課教務係(〒042-8501 函館市戸倉町 14-1)

※出願書類を郵送する際は簡易書留とし、封筒の表に「帰国生徒特別選抜出願書類在中」と朱書きしてください。

※出願資格(3)の場合は志願者が出願書類を提出してください。

(3) 出願書類一覧

出願資格(1)(2)の場合はアとウ、出願資格(3)の場合はア、イ、エ、オの書類を提出してください。

ア. 写 真 票	WEB 事前登録手続き完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真データをアップロードしていない場合は、7cm×5cm の写真(出願前3か月以内に撮影した脱帽、上半身正面向き、無背景のもの)を貼り付けしてください。
イ. 海外在住状況説明書	本校所定の様式に必要事項を本人が記入したもの。
ウ. 個人調査書	本校所定の様式により在籍(出身)中学校長が作成したもの。 「各教科の評定」欄は、第1学年及び第2学年は指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については、出願の時点における学習状況を踏まえて記入してください。過年度卒業生については、指導要録の記載に基づいて記入してください。なお、海外の現地校における在学期間の成績については、当該学校が発行した成績証明書を添付してください。

エ. 成績証明書	在籍(出身)学校長が作成し、厳封したもの。
オ. 卒業(修了)証明書 又は見込証明書	在籍(出身)学校長が作成したもの。

※1 イ及びウの様式は、本校ホームページからダウンロード可能です。A4縦で印刷してください。

※2 ウの様式は、北海道教育委員会の指定する一般入学者選抜個人調査書様式と同一です。

3. 志望学科の選択に関する留意事項

(1) 志望学科は第1志望のほか、第2志望、第3志望まで選択することができます。

(2) 学力検査による選抜で入学した学生の第1学年の学科は、合格した学科に仮配属となります。

なお、各学科には、第2学年から配属されますが、配属先については、本人の希望と第1学年の学業成績により決定します。

4. 選抜の方法

合格者の選抜は、学力検査、作文、面接及び個人調査書等を総合的に判定して行います。

学力検査の成績、個人調査書の学習成績の評価点、作文及び面接の評価点は次のとおりです。

学力検査の成績	600 点満点
個人調査書の学習成績	210 点満点
作文	100 点満点
面接	100 点満点
合計	1,010 点満点

ア. 本試験日時 令和6年2月 11 日(日)(再検査日 令和6年2月 18 日(日))

○学力検査

9:30~10:20	10:40~11:30	11:50~12:40	13:30~14:20	14:45~
理 科	英 語	数 学	作 文	面 接

○作文

作文は、当日与えられたテーマにより、600 字程度で作成します。

○面接

面接は、個人面接とし、1名につき 15 分程度で行います。

* 想定を超える荒天等、不測の事態の発生で令和6年2月 11 日(日)に学力検査、作文及び面接が実施できない場合、再検査日(令和6年2月 18 日(日))に実施することがあります。

イ. 本試験会場

函館工業高等専門学校(函館市戸倉町 14 番1号)

5. 合格者の通知

令和6年2月 20 日(火)に、出願資格(1)及び(2)の場合は、在籍(出身)学校長に当該学校の合格者の一覧を郵送します。出願資格(3)の場合は、志願者本人へ郵送します。

6. 合格者の発表

令和6年2月20日(火)9:00に、本校ホームページに「合格者の受験番号」を掲載します。

なお、合格者本人に合格通知書を郵送します。

また、本校では合格・不合格に関する電話等の問い合わせには一切応じられません。

7. 入学手続き

入学に必要な手続きについては、合格通知書を郵送する際に併せてお知らせしますので、**令和6年3月19日(火)16:00までに**、入学手続き(必要書類の提出、入学料の納付等)を行ってください。

なお、期限までに入学手続きをしない者は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

8. 追試験

所定の期間に出願手続きを完了した者のうち、以下のとおり本試験を受験できない者に対し、受験機会を確保するため、追試験を実施します。

(1)対象者

- ・学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者。
- ・その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者。

(2)手続き方法

追試験の受験を希望する場合は、令和6年2月11日(日)午前9:00までに在籍(出身)学校を通じて申し出てください。

また、令和6年2月14日(水)までに、医療機関が発行する診断書・証明書又は追試験受験願を、在籍(出身)学校を通じて提出してください。

追試験受験願の様式は、本校ホームページからダウンロードし、A4縦で印刷したものを使用してください。

(3)追試験日

令和6年2月25日(日) ※時間帯及び内容は、本試験と同様です。

(4)合格者の発表及び通知

令和6年2月29日(木)9:00に本校ホームページに「合格者の受験番号」を掲載します。併せて、合格者本人に合格通知書を郵送します。

5. 追加募集について

学力選抜の結果、入学者が入学定員に満たないと予想される場合は、令和6年2月下旬及び3月下旬に高専で学びたいという強い意志を持つ学生を対象に追加募集を予定しています。令和6年2月20日(火)の合格発表以降速やかに、本校ウェブサイト公表します。選抜方法は、本校が行う面接(人物評価、中学校学習範囲の基礎知識)、作文及び在籍中学校長からの個人調査書を総合的に判断して行います。

6. 出願手続きに関する留意事項

- (1)出願書類受理後は、書類の記載事項の変更、書類の返却には応じられません。
- (2)出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (3)出願資格の確認が必要な場合には、令和5年11月30日(木)までに学生課教務係へご相談ください。

7. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

函館工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、各選抜の出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても教務係窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

修学上の合理的配慮に関する相談窓口 (担当係名)学生課 (電話番号)(0138)59-6332
(FAX)(0138)59-6330(Mail)gakahosa@hakodate-ct.ac.jp

8. 検定料の取り扱いについて

(1)災害救助法適用地域における災害で被害を受けた志願者への検定料免除

前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の①又は②に該当する方は、手続きについてご案内しますので、学生課教務係まで連絡してください。

- ① 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上(床上浸水を含む。)の被害を受けた場合。
- ② 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡(行方不明を含む。)した場合。

(2)振込済の検定料は、返還いたしません。ただし、次の場合は検定料の返還請求ができます。該当する場合は必ず学生課教務係まで連絡してください。

- ・WEB 事前登録により検定料を納入したが出願書類を提出しなかった場合。
- ・検定料を二重に払い込んだ場合。

9. 入学料・授業料・就学支援金等について

(1)入学料 84,600 円(予定)

※入学手続き時に納入することとなります。

※既納の入学料はいかなる理由があっても返還できませんので、ご承知おきください。

(2)授業料 年額 234,600 円(予定)

※前期と後期の2回に分けて納入することとなります。

(3)高等学校等就学支援金

授業料に充当する支援金を国が支給する制度で、国立高等専門学校では、第1学年～第3学年の学生が対象となります。

所得判定基準(年収 910 万円程度)未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、原則として通算 36 月の間、月額 9,900 円(年額 118,800 円)が支給されます。

なお、保護者等(学生の親権者)の所得に応じて、加算または不認定となることがあります。

※第4学年以上は、国策による高等教育の修学支援新制度(授業料減免+給付奨学金)による支援を、申請に基づき受けられます。詳細は第3学年時にご案内予定です。

(4)奨学金制度

在籍中は、日本学生支援機構(JASSO)や地方公共団体、その他団体等からの公募に基づき、経済的な修学支援を目的とした奨学金制度に申請することができます。申請資格や月額、応募時期等の情報は、随時、学内掲示板等にてお知らせしています。

例)函館工業高等専門学校メデック奨学金、道新ウェルネット奨学金、日本学生支援機構奨学金(貸与第一種/有利子・貸与第二種/無利子・給付型)、北海道公立高校生等奨学給付金など

10. 入学料・授業料の免除制度について

(1) 入学料の免除、徴収猶予

以下に該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき、家計基準を踏まえて選考のうえ、入学料の減免又は徴収を猶予される制度があります。

- ・入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合
- ・入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合

(2) 授業料の免除

以下に該当し、授業料の納付が著しく困難であると認められる者は、本人の申請に基づき、家計基準を踏まえて選考のうえ、授業料の免除を受けられる高専機構内制度(災害等の特別な事由)があります。

- ・学資負担者が死亡した場合
- ・学生若しくは学資負担者が風水害の災害を受けた場合

※事由発生日は、授業料各期の納付期限前1年以内であること。

11. 個人情報取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学手続き
- (2) 入学後の教育・指導
- (3) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (4) 入学料・授業料免除に関する業務
- (5) 奨学金に関する業務

12. 入試成績の開示について

本校受験者が希望する場合、次の手続きにより入試成績の開示を行います。

(1) 対象となる選抜

一般学力検査による選抜(専願・併願・複数校)

※推薦による選抜、帰国生徒特別選抜、追加募集は、対象外です。

(2) 申請者

(1)の対象となる選抜の受験者本人に限ります(代理人による申請は認めません)。

(3) 開示内容

- ア. 総得点
- イ. 学力検査の科目別得点
- ウ. 学科別合格最低点(総得点)

(4) 申請期間

令和6年2月27日(火)から4月30日(火)まで

(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00～12:00、13:00～16:00)

(5)申請に必要な書類

ア. 受験票

イ. 函館工業高等専門学校 入試成績開示申請書

(本校ホームページからダウンロードすることができます。なお、本申請による開示について、手数料等は必要ありません。)

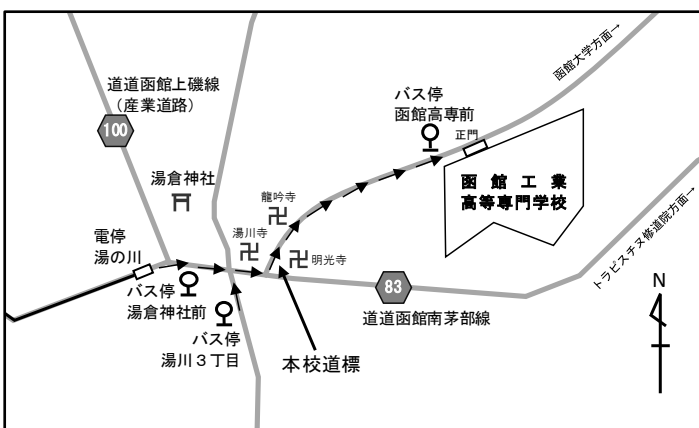
(6)申請方法

開示を申請する受験者本人が(5)の書類を持参のうえ来校し、学生課窓口で申請してください(郵送による開示は受け付けません)。

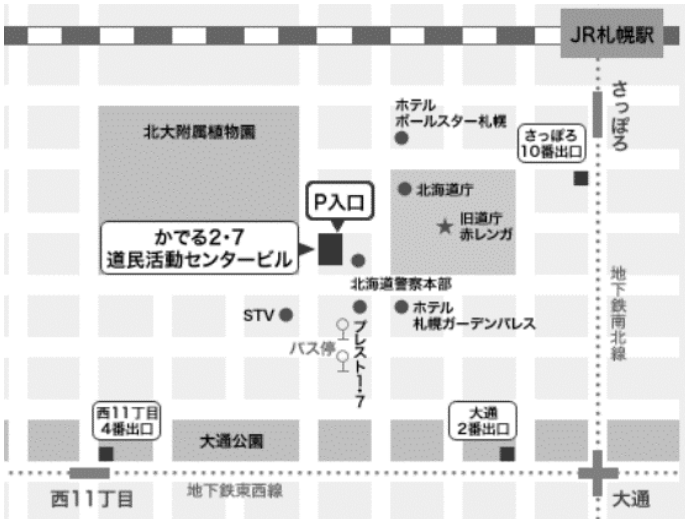
(7)開示の方法

申請後、本校学生課窓口において閲覧により開示します。ただし、閲覧者が多数の場合は、当日のうちに閲覧できないことがあります。

13. 受験会場案内

<p>函館高専【推薦・学力】</p> 	<p>住所:函館市戸倉町 14 番1号 検査会場までの主な交通機関</p> <ul style="list-style-type: none">●JR新函館北斗駅から ・はこだてライナー乗車(所要時間約 19 分) 函館駅下車●JR函館駅から ・函館バス(82 系統)乗車(所要時間約 40 分)高専前下車 ・函館バス(95 系統)乗車(所要時間約 25 分)湯倉神社前下車 徒歩(所要時間約 15 分)またはタクシー乗車(所要時間約3分)高専まで ・路面電車(2系統, 5系統)乗車(所要時間約 30 分)湯の川終点下車 徒歩(所要時間約 15 分)またはタクシー乗車(所要時間約3分)高専まで ・タクシー乗車(所要時間約 20 分)高専まで●函館空港から ・函館バス(7系統[A・B・E・F])乗車(所要時間約 15 分)湯倉神社前下車 徒歩(所要時間約 15 分)高専まで ・タクシー乗車(所要時間約 10 分)高専まで
---	---

札幌会場【推薦】(かでの2.7)



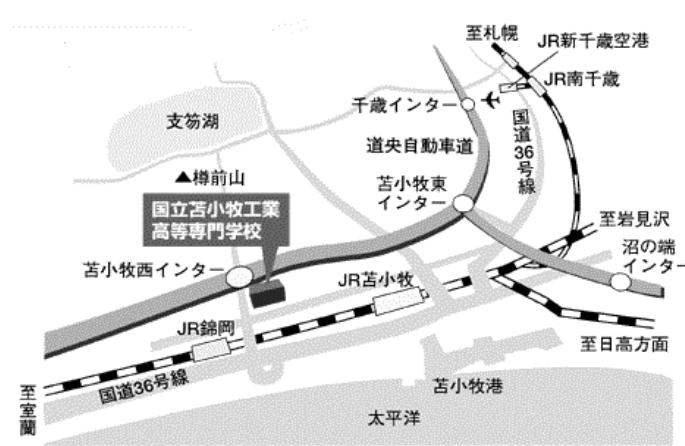
★お車でのご越しのお客様は、地下駐車場をご利用ください★

住所:札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル

検査会場までの主な交通機関

- JR 札幌駅から
 - ・徒歩で約 12 分
- 札幌市営地下鉄「南北線さっぽろ駅」から
 - ・10 番出口から徒歩で約7分

苫小牧高専【学力】

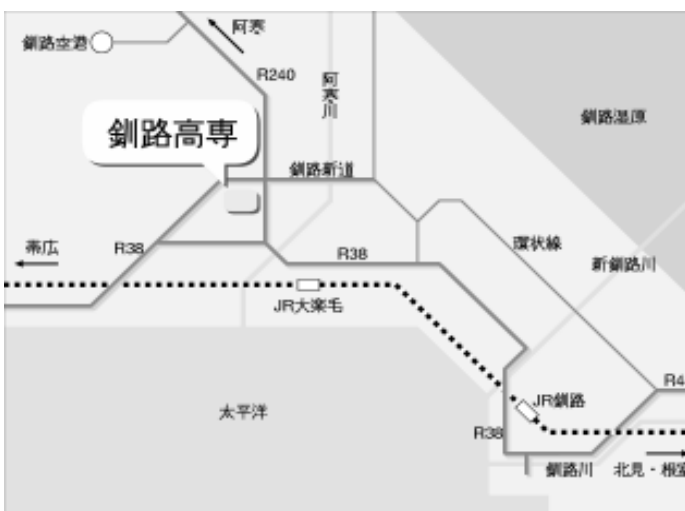


住所:苫小牧市字錦岡 443 番地

検査会場までの主な交通機関

- JR 苫小牧駅から
 - ・道南バス「錦岡線(北錦岡行き)」乗車(所要時間約 40 分)「工業高専前」下車
 - ・タクシー乗車(所要時間約 20 分)高専まで
- JR 錦岡駅から
 - ・徒歩約 30 分
- 道央自動車道「苫小牧西IC」から
 - ・車で約3分

釧路高専【学力】



住所:釧路市大楽毛西2丁目 32 番1号

検査会場までの主な交通機関

- 釧路空港から
 - ・釧路駅行連絡バス乗車(所要時間約 10 分)「高専前」下車
- JR 釧路駅から
 - ・くしろバス「新富士新野線(28)」または「白糠線(36)」乗車(所要時間約 30 分)「大楽毛分岐」下車, 徒歩約7分
 - ・阿寒バス「大楽毛線(38)」または「阿寒線(30)」乗車(所要時間約 30 分)「高専前」下車, 徒歩約1分
- JR 大楽毛駅から
 - ・徒歩約 15 分

旭川高専【学力】



住所:旭川市春光台2条2丁目1番6号

検査会場までの主な交通機関

- JR旭川駅から
 - ・道北バス 29 番または 30 番乗車(所要時間約 25 分)「高専前」下車
 - ・自動車で約 20 分
- 道央自動車道旭川鷹栖ICから
 - ・自動車で約 10 分
- 旭川空港から
 - ・空港連絡バス乗車(所要時間約 35 分)「旭川駅」下車。旭川駅から道北バス 29 番または 30 番乗車(所要時間約 25 分)「高専前」下車
 - ・自動車で約 40 分

札幌会場【学力】(北海道大学工学部)



住所:札幌市北区北 13 条西8丁目

検査会場までの主な交通機関

- JR 札幌駅から
 - ・徒歩で約 20 分
- 札幌市営地下鉄「南北線北 12 条駅」から
 - ・北 13 条門を通り, 徒歩で約 10 分

帯広会場【学力】(帯広経済センタービル)

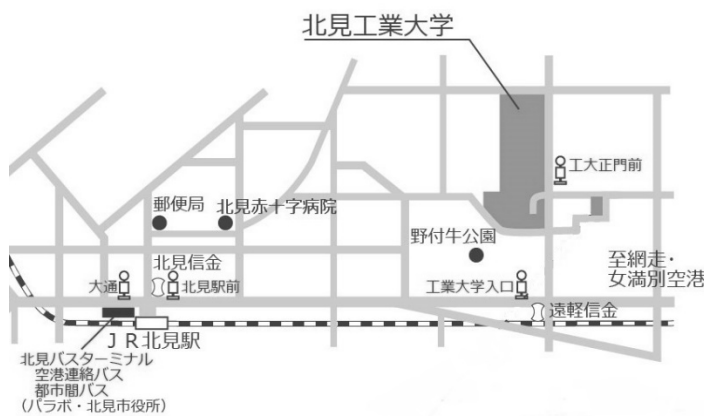


住所: 帯広市西3条南9丁目23番地

検査会場までの主な交通機関

- JR 帯広駅から
・徒歩で約 5 分, 車で約 2 分
- とかち帯広空港から
・車で約 30 分

北見会場【学力】(北見工業大学)



住所: 北見市公園町 165

検査会場までの主な交通機関

- JR 北見駅から
・車で約 10 分
- ・路線バス「三輪・小泉線」乗車(所要時間約 15 分)「工業大学入口」下車, 徒歩 10 分
- ・路線バス「小泉・光の苑線1」乗車(所要時間約 15 分)「工大正門前」下車